

イクヒ生の皆さん、おはようございます（明けましておめでとうございます）。きれいになった教室の床に気づきましたか？冬休み中に専門業者でワックスをかけました、汚さないようによく掃除をして気持ちよく勉強してくださいね。

日本の学校は、4月に始まり3月で終わる「年度」と呼ばれる「学校年度」で整理をしていますが、それでも新しい年を迎えると心新たな気持ちになるものです。今年目標は決っていますか、それを年賀状に書いた人もいることでしょうか、年賀状よりラインやツイッターなどで新年の挨拶をする人のほうが多いでしょうか？

さて、皆さんはどのような冬休み・お正月を過ごしましたか？私は元旦の朝から剣道の稽古に出かけました、「元旦稽古」といってもう何十年も続けています、私の場合は毎年決まって「元旦稽古」で新しい1年が始まります。あとは箱根駅伝でしょうか、毎年感動を多くの人に与えてくれますね。あの選手たちは、いつお正月を迎えるのかな、すごいなきっと一年中走っているのだなど、あの不断の努力を支えているものは何なのかと考えさせられるところです。どんなに練習を積んできてもレース中に、脱水症状を引き起こしてチームのブレーキとなる選手もいれば、初めての出場で大活躍をして一躍ヒーローとなる選手もいる、襷を繋げないで倒れこむ選手の涙するシーンを見るとひたむきに目標に向かって努力・チャレンジする姿は美しくもあり感動を与えてくれるものです。

以前にこの箱根駅伝の選手だった人の話を聞いたことがあります。大学の駅伝部の部員は合宿所といって共同生活をしていたそうですが、一流選手・部員数も多い中で、高校時代無名だったその人は、とにかくまず選手になることが大変だったとのことでした。大学の中での競争に勝って選手に選ばれるために、夜に他の部員が寝静まったのを見てから、そっと合宿所を抜け出して一人深夜の道を走り込んだそうです。

さあ、皆さんは12月2学期の終業式のときに、活躍したイクヒ生の発表や表彰を行ったのを覚えていますか？今もこの場にいる同じイクヒ生ですよ、表彰や発表してもらったイクヒ生は、特別な代表ではなく、みんなが同じイクヒ生だということです。そうです、イクヒ生全員が、一人ひとりが活躍することができる力を持っているということです。勉強・部活・学校外でも社会の役に立つことができるでしょう、そんなに背伸びをしなくてもまず、今以上の自分になる事からはじめてもらってもいいですね。自分の可能性を信じて頑張ってください。

1年生・2年生でいるのもあと3ヶ月も無いですよ。3年生は高校生でいられるのはあと少しですね、あと学校に登校してくるのは実質何日あるのかな？今月末には、高校生活最後のテストですね。進路がすでに決まっている人は、次のステップの準備に入ってくださいね。そして大学を一般受験でチャレンジする人たちは、本当に頑張ってください、心から応援しています。この土日はセンターテストもありますね、風邪などひかないように最後まであきらめないで頑張ってください。

最後に校訓です。

「イクヒ生よ賢くあれ、イクヒ生よ強くあれ、イクヒ生よ正しくあれ」

今年も皆さんの活躍を応援します。